

2020年度Aセメスター 成績評価方法一覧(当初から筆記試験を予定していた科目のみ)

Aセメスターの授業も、一部の演習を除き大部分はオンライン形式で実施されています。これに伴い、成績評価方法が変更となる科目もありますので、当初筆記試験による成績評価方法を予定していた科目について、改めて以下一覧のとおりお知らせいたしますので、ご確認ください(シラバスの情報と併せて確認のこと)。

なお、現在の新型コロナウイルスの感染状況や社会情勢にかんがみると、来年の1月～2月に対面型の筆記試験が実施できる否かは不透明な状況です。対面型の筆記試験が実施できない場合には、Sセメスターに既に実施したとおり、オンライン形式で筆記試験を実施することになります。どちらで実施するかは、感染状況を注視しつつ改めてお知らせいたしますので、ご注意ください。

授業科目(題目)名	担当教員名	成績評価方法	4. その他の場合	伝達事項
憲法	小島慎司	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
民法第1部	阿部裕介	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
民法第3部	水津 太郎	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
商法第2部	加藤貴仁	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
刑法第1部	和田俊憲	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
民事訴訟法第1部	垣内秀介	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
民事訴訟法第3部	松下淳一	2.期末レポートの提出		
刑事訴訟法	成瀬 剛	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
行政法第2部	太田匡彦	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
国際法第1部	寺谷広司	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
政治学	加藤淳子	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
ヨーロッパ政治史	中山 洋平	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
行政学	前田健太郎	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
現代政治理論	川出良枝	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
フランス法	齋藤哲志	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
経済学基礎	楡井誠・笠松怜史	4.その他の方法	期末試験を、ITC-LMSのテスト機能を用いた実施を検討中。	
知的財産法	大淵哲也	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
労働法	荒木尚志	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
国法学	林知更	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
経済法(Competition Law)	VANDE WALLE, Simon	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
比較政治Ⅰ(旧社会主義諸国の政治)	松里公孝	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
比較政治Ⅲ(先進国の政治)	網谷龍介	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
国際政治	藤原帰一	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
日本政治思想史	苅部 直	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
アメリカ政治外交史	久保文明	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
アジア政治外交史	平野 聡	2.期末レポートの提出	期末レポートとは別に、毎回の最後に実施する確認小テストによる	要領の詳細は別途お知らせします。
日本近代法史	和仁 陽	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
西洋法制史	田口 正樹	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
ローマ法	源河達史	2.期末レポートの提出		
中国法	高見澤磨	2.期末レポートの提出		
ロシア・旧ソ連法	渋谷謙次郎	2.期末レポートの提出		
イスラーム法	両角吉晃	2.期末レポートの提出		

授業科目(題目)名	担当教員名	成績評価方法	4. その他の場合	伝達事項
法哲学	瀧川裕英	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
法と経済学	飯田 高・南 繁樹・藤谷 武史	2.期末レポートの提出		
法社会学	飯田 高・佐伯昌彦	4.その他の方法	対面型の筆記試験の実施が困難な場合は、期末レポートに変更します(オンライン型の筆記試験は実施しません)。	
アジア・ビジネス法	平野温郎	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
特別講義 中央アジアの政治	湯浅 剛	2.期末レポートの提出		
特別講義 金融商品取引法	神作裕之 三井秀範	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
特別講義 金融法	三井秀範 加藤貴仁	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
特別講義 中世学識法史	源河達史	2.期末レポートの提出		
特別講義 現代アメリカの政治	久保文明	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
特別講義 国際行政論	城山英明	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)	ただし、20%分は平常点(事例・文献レポートの提出と討議への参加)による評価とする。	
特別講義 法医学	岩瀬博太	1.筆記試験(対面型またはオンライン型)		
特別講義 情報社会と法	穴戸常寿	4.その他の方法	期末レポートの提出と平常点の組み合わせによる成績評価	左の予定であることを開講時に明示し、確定次第改めて通知する。
特別講義 Introduction to Japanese Law	フット、ダニエル	4.その他の方法	Class Participation 20%; Short Report 20%; Long Resesarch Report	UTAS, ITC-LMS, 授業での口頭の説明